



モエワ★カメイ 70

NO.

JUL 2005

●モエワ・カメイとはアイヌ語で「エノケムシ」のことです。



あさひやまどうぶつニュース
ASAHIYAMA ZOO NEWS

もくじ

シリーズ

「ぼくは動物大使」

その31 森のドラマー

アカゲラ

2. 3

2005年

旭山動物園みどころマップ

4. 5

飼育研究レポート

6

2005年版カレンダー

7

できごと
飼育動物数
編集後記

8

アカゲラ

Dendrocopos major

ほくは、
動物大使
その31 森のドラマー アカゲラ

アカゲラ

Dendrocopos major

極東からアイルランドを除くヨーロッパ全域、ユーラシアの森林、およびアフリカ北縁の一部にかけて広く分布。日本では北海道と本州に分布。

樹中の昆虫や、ドングリなどの堅果を食べる。木に穴を開けて巣を作り、子育てをする。また木をつつく音で、仲間とのコミュニケーションをとる(ドラミング)。木の幹に縦に止まれる体の作りや、想像以上に長い舌を持つなど、特殊な能力を持つ鳥である。

旭山のキツツキの仲間

現在アカゲラ♂2羽 ♀1羽
アオゲラ♀1羽を飼育しています。



体

全長約24cm 体重62~77g
オスは頭頂が黒く後頭部が赤い。
メスは頭全体が黒い。
幼鳥の頭はオス・メスともに暗赤色。



くちばし

ノミのようにかたく鋭い。
木をつつくときの強い衝撃は、
頭骨とくちばしを支える筋肉で
分散し、吸収する。

舌

上くちばしから頭骨の
後ろを通り、口につ
ながっていて、出
し入れできる。
舌の先がかえしの
ようになっていて、
昆虫を引っかけて
木から出す。



キツツキの仲間

キツツキの仲間は、世界に200種もいます。中には木の幹に穴を開け、ドングリを一つ一つ埋め込んで貯蔵する「ドングリキツツキ」や、横一列に穴を開け、にじみ出た樹液をブラシ状の舌でなめとる「シルスイキツツキ」など変わった特性を持つものもいます。

日本では10種が見られ、本州・四国・九州・屋久島・種子島・淡路島・小豆島などに分布する「アオゲラ」と沖縄本島北部の山原(やんばる)のみに生息する「ノグチゲラ」は日本固有種です。北海道では10種類中8種類が見られます。



ドングリキツツキ シルスイキツツキ

声

「キョツ キョツ」や
「ケレケレケレ……」と鳴く。

飛

はばたく、休むを
くり返す波形飛翔。



指

外側の第4趾が後ろに
向いているため、木を
しっかりつかめる。

尾

尾羽の中央4枚の羽軸は、
太くてかたい。これを幹に
押し付け、下から体を支える。



オオアカゲラ アカゲラ

子育て

巣作りから子育て、
すべてオスメス共同
で行う。

アカゲラのもぐもぐタイム

もぐもぐタイムでは、なが〜い舌
を使って器用に虫を捕る行動が見
られます。これまでの丸太を輪切り
にした1号機と、今年から登場した
ビニールホースを使った2号機。ど
ちらも特徴的な長い舌が観察でき
ますよ。時間は11:15、13:15。毎日
は行っていませんので入園の際、看板
でチェックしてください。

オススメですぞ!!



1号機



2号機

木をボロボロにする悪い鳥?

木の幹には、穴をあけて生息する昆虫がたくさんいます。キツツキはその昆虫の数を抑え、木の健康維持にひと役かかっていると言えます。また、彼らがつついたあとに残る小さな昆虫を、小型の鳥が餌としたり、彼らの巣穴は他の動物の巣やねぐらに使われます。さらに大量の枯れ木をつつき崩すことで、物質を土にかえし再生する。つまり森を育てるために重要な役割をはたしているのです。キツツキに限らず、生き物はさまざまな所で地球の歯車となっています。その歯車を守れるのは私たち人間です。たとえそれがどんな小さな歯車だとしても……。

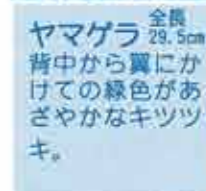


アオゲラ

北海道で見られるキツツキ類



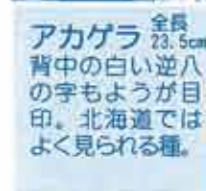
アリスイ 全長17.5cm
アリを主食とし、
生態も他の種と
は異なる。ちよ
っと変わったキ
ツツキ。



ヤマゲラ 全長29.5cm
背中から翼にか
けての緑色があ
ざやかなキツツ
キ。



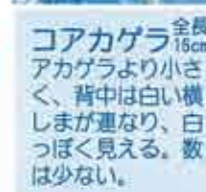
クマゲラ 全長45.5cm
全身黒色で、赤い
ベレー帽をかぶっ
たような大型のキ
ツツキ。国の天然
記念物。



アカゲラ 全長23.5cm
背中の白い逆八
の字もようが目
印。北海道では
よく見られる種。



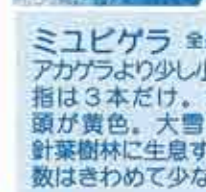
オオアカゲラ 全長28cm
アカゲラより少
しく、背中の八
の字もようがない
個体数はあまり多
くない。



コアカゲラ 全長16cm
アカゲラより小
さく、背中は白
い横しまが連なり、
白っぽく見える。数
は少ない。



コゲラ 全長15cm
スズメくらいの
小さなキツツキ。



ミユビゲラ 全長22cm
アカゲラより少
しく小さく、
指は3本だけ。オ
スは頭が黄色。大
雪山系の針葉樹
林に生息するが、
数はきわめて少
ない。

みどころマップ 2005年

伝えるのは命の輝き

①ととりの村

フラミンゴ
ひざの位置はどこでしょう?
ガン・カモ・ハクチョウ
ハクガンが毎年増えてます。
今年もたのおよ。



④あざらし館

3月16日に生まれた「そら」自力で魚を食べられるようになりました。
もくもくデビューです。



⑤ほっきょくぐま館

雪がなくても元気と迫力は変わりませんよ。



⑥小獣舎

ホッキョクギツネ・
レッサーパンダ・ウンピョウ・
アライグマ・ヤマアラシ

ホッキョクギツネは、せっかくかくした餌の場所をたまに忘れちゃうんです。

⑦タンチョウ

もくもくタイムでは、生きた魚を食べるところが見れますよ。



A せせらぎ

B ステージ

C 1F 動物資料展示館
2F 動物図書館

D 事務所

②ペンギン館

イフトビペンギンがいつもの場所でフ化しました。暑いけどガンバレ!



③もうじゅう館

(ライオン・トラ・ヒョウ・ヒグマ)
ライオンの仔が名古屋に旅立ちました。



⑤こども牧場

ヤギとヒツジのもくもくタイム始めました。



⑥ワシ・タカ

オオワシに念願のヒナ誕生!!
全国、4例目の快挙です。



⑧は虫類舎

アリゲーターは動かないのも行動展示。



⑩さる山

動きは地味だが効果はバッチリ。これがうわさの「キーパーいらZOO」だ。



⑨北海道産動物

(フクロウ・野鳥・リス・キツネ・タヌキ)

アカゲラのもくもくタイムがバージョンアップして復活しました。



⑪クジャク

桜の開花は遅かったけど、クジャクの羽根は満開です。



⑫カピバラ

チビたちは全国各地に旅立ちました。今は夫婦2頭でゆったりです。



⑮エゾシカ

もくもくタイム始めました。担当者、張りきってます。



⑬トナカイ

1頭だけでちょっとさみしいかな?



⑭ワピチ

袋角がぐんぐん伸びています。



⑯フタコブラクダ・ドブラ

ラクダの体のヒミツ看板、パタパタしてね。



⑰オランウータン

夏の風物詩、オランウータンの空中散歩、再開です。



⑱チンパンジー

部屋に鏡がつけました。「キーボ、鼻毛出てないかい?」



⑲サルアパート

クモザルは8月に⑳にお引越し予定。カピちゃんと同様できるかな?



⑳クモザル・カピバラ館

8月オープン予定



㉓シロサイ

もくもくタイムにご注目。ノシオが真近にやってくるよ。



㉔カバ

草のほかに1日20kgのオカラを食べてます。「ヘルシーでしょ?」



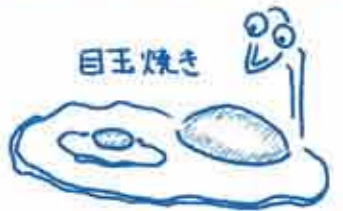
㉒マルミミゾウ・ペリカン

ナナとペリカン。半年ぶりのご対面です。今年も仲良くね!



㉑ダチョウ・エミュー

ダチョウの卵はニワトリの25個分。標本で見くらべてね!



飼育研究レポート

早熟ベビー?

今年の3月16日、アザラシの赤ちゃんが生まれました。3年連続の繁殖です。しかも今回の出産は、あざらし館がオープンして初の赤ちゃんです。母親は、育児経験豊富な「ガル」だったので、それほど心配はしていませんでしたが、何しろ環境がガラッと変わったので、何が起こるか予想が付きませんでした。そんな中、赤ちゃんは次々と予想以上の行動をしてくれました。

朝出勤すると、雪の上に大量の出血の跡。「あっ、産まれたなっ」。しかし、その周りに赤ちゃんの姿はありません。視線を奥にやると、対岸に白く小さな赤ちゃんが見えました。しかもずぶ濡れです。とにかく元気そうで安心したのですが、よく考えるとそこへ行くには、泳がないと行けない場所にいたのです。あざらし館第一号ベビーは、生まれた直後から泳ぐというおどろきの誕生でした。

一般にアザラシは、白い産毛に包まれた3週間ほどは「泳げるが好んで水には入らない」と言われていますが、この赤ちゃんはその後1日1回はプールで泳ぎ、生後2日後には潜水、生後3日目で早くも円柱のマリンウェイを通っていました。へその緒をぶら下げながら不器用に泳ぐ姿は、なんとも不思議なものでした。そして母親のガルにも変化が見られました。これまでは、出産すると飼育担当者ですら寄せつけず、ぴったり仔に寄り添い、育児中は一度もプールに入らなかったガルが授乳が終わると仔から離れ、さっさとプールに泳ぎに行き、私達が赤ちゃんに近づいてもそれほど怒らないのです。「環境が変わるとこうも違うものか!」と感心しましたが、とにかくリラックスしたガルの行動を見て「アザラシたちにもこの施設を受け入れてもらえた」と実感できた瞬間でした。

赤ちゃんは第一発見者であるSさんのお孫さんの名前を取って（Sさんをお願いされて?!）「そら」と名付けました。オスです。5月中旬、やっと自力で餌が食べられるようになり、今は、もぐもぐタイムでオトナのゴマたちと一緒に陸に上がってきます。あとけなく、ちょっとたくましくなった「そら」をぜひ見に来てくださいね。

(中田)

3月16日
「誕生」



泳ぎの練習
「ママおんぶ!!!」



ちょっと
おすまし



産毛も抜けて
すっきりゴマに



2005

s	m	t	w	t	f	s
4	3	4	5	6	7	8
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
5	1	2	3	4	5	6
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				
6	5	6	7	8	9	10
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		



s	m	t	w	t	f	s
7	3	4	5	6	7	8
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

s	m	t	w	t	f	s
8	7	8	9	10	11	12
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2005年度 旭山動物園行事年略予定表

■第11回フォトコンテスト	開催:4月29日~10月23日
■バスポート競走	4月18日~14月29日
■夏期閉園	7月29日~10月23日
■夏祭り	7月29日~10月23日
■夏まつり抽選会	5月15日
■シャトルバス	5月9日~5日
■地球温暖化展	4月22日~6月30日
■ゆり久喜	開催:4月29日~8月30日 開催:8月1日~31日
■旭山の動物園	毎月第2土曜
■ワンポイントガイド	5月8日~10月18日の日・夜
■野鳥観察会	開催:4月20日より 開催:5月15日
■くもさる・かびら展OPEN	当展OPEN
■旭山動物園コンクール・全園コンクール	開催:6月1日~8月31日 開催:9月23日~10月23日
■動物園園遊会	開催:6月29日より
■動物園夜間開園	開催:6月1日より 開催:5月25日
■フクロウ観察会	開催:6月20日より 開催:7月9日
■動物園園遊会	開催:6月20日より 開催:7月9日
■サマー・スクール	開催:7月27日必着 開催:8月1日~8月23日
■夜の動物園	8月12日~8月19日
■外来動物展	8月12日~10月23日
■わくわくゲーム大会	開催:10月1日より 開催:10月23日
■冬期閉園	11月3日~
■第12回フォトコンテスト	開催:11月3日~
■読書感想文コンクール	開催:11月1日~1月25日
■ペンギンの散歩	12月上旬~3月中旬



旭山どうぶつえん



s	m	t	w	t	f	s
10	2	3	4	5	6	7
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

s	m	t	w	t	f	s
11	6	7	8	9	10	11
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

s	m	t	w	t	f	s
12	4	5	6	7	8	9
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



2006

s	m	t	w	t	f	s
1	1	2	3	4	5	6
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

s	m	t	w	t	f	s
2	5	6	7	8	9	10
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

s	m	t	w	t	f	s
3	5	6	7	8	9	10
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



★夏期閉園は4月29日から、冬期閉園は11月3日から★
旭川市旭山動物園
〒078-8205 旭川市旭山町旭山 電話(0166)36-1104R

主なできごと

- | | | | |
|-------------|---------------------------------|-------------|-------------------------------|
| 3月10日 | ブラッサグエノン出産 | 5月9日 | ライオン1頭名古屋市東山動物園へ |
| 3月11日 | アビシニアコロブス、クマタカ秋田市大森山動物園へ | 5月15日 | 野鳥観察会 |
| 3月16日 | ゴマファザラシ出産
クマタカ秋田市大森山動物園から入園 | 5月22日 | アライグマ死亡 (老衰) |
| 3月28日 | 飼育勉強会
ミスクラゲの生態と飼育経過について (杉村) | 5月24日 | シロフクロウ死亡 (卵逐性腹膜炎) |
| | 飼育道38年を振り返って (辻栄) | 5月25日 | 飼育勉強会
ヒタベリイソギンチャクについて (南川) |
| 4月12日 | イワトビペンギン孵化 | 5月31日 | シロテテナガザル死亡 (老衰) |
| 4月13日 | アムールトラ人工授精 | 6月18日 | ハクガン3羽自然孵化 |
| 4月16,19,20日 | フンボルトペンギン人工孵化 | 6月18,20日 | エゾシカ出産 |
| 4月20日 | エミュー死亡 | 6月23,7月1,7日 | ニホンザル出産 |
| 4月29日 | 夏期開園 | 6月30日 | 飼育勉強会
あざらし看板ができるまで (白木) |
| 4月29日～6月30日 | 地球温暖化展 | | こども牧場におけるふれあい活動について (石井) |
| 4月29日 | オオワシ自然孵化 | 7月7日 | フクロウ観察会 |

飼育動物数

(平成17年6月末現在)

哺乳類	46種	208点
鳥類	89種	514点
爬虫類	11種	31点
合計	146種	753点

編集後記

昨年度はいろんな意味で出来過ぎだったので、今年度はどうなるのかな?と置いていたら昨年度よりもさらに出来過ぎです。どうなっていくのでしょうかね。8月に入ると使わなくなった旧ホッキョ

クグマ舎を改築した「くもざる・かびばら館」がオープンします。ちょっと来園者との距離が近すぎた気がするのですが、我ながら大丈夫なのかすごく心配な今日この頃です。

夏、海だ!山だ!
動物園だあ～



モユク・カムイ No.70 平成17年7月31日

発行所 旭川市旭山動物園 〒078-8205 旭川市東旭川町倉沼 ☎0166-36-1104
 発行 小菅正夫 <http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/files/asahiyamazoo/index.html>
 編集委員 中田真一・高山淳・坂東元
 印刷 谷川印刷株式会社 〒070-0831 旭川市旭町1条4丁目 ☎0166-51-0653